

ががわ じま



議会だより

3月定例会

No.113

平成28年4月25日

3月定例会審議結果
委員会の動き

一般質問 町の考えを問う



爛漫たる桜花（白井沼ファームポンド）

66億3,100万円

その他

5億5,755万5千円

- 内・公債費 5億4,743万6千円
- 内・予備費 1,000万円
- 内・諸支出金 11万9千円

町民サービスのために

10億8,713万3千円

- 内・議会費 1億259万円
- 内・総務費 9億8,454万3千円

文化と教育のために

7億4,224万8千円

- 内・教育費 7億4,224万8千円

快適な暮らしと安全のために

13億9,330万2千円

- 内・土木費 8億7,703万9千円
- 内・消防費 5億1,626万1千円
- 内・その他 2千円

子育て支援と健康のために

26億3,924万1千円

- 内・民生費 20億483万円
- 内・衛生費 6億3,416万9千円
- 内・労働費 24万2千円

産業の振興のために

2億1,152万1千円

- 内・農林水産業費 1億8,283万6千円
- 内・商工費 2,868万5千円

一般会計予算
歳出の構成

用語の解説

歳出 (主なもの)

- ◆議会費 議員報酬などに係る経費。
- ◆総務費 町の全般的な事務経費。財産管理や税金、選挙、統計、住民票などに係る経費。
- ◆民生費 社会福祉や障がい者、高齢者、児童福祉などに係る経費。
- ◆衛生費 予防接種や各種健診、環境衛生、ごみやし尿処理などに係る経費。
- ◆農林水産業費 農業・園芸畜産の振興などに係る経費。
- ◆土木費 道路や河川、橋、公園などの整備や維持管理に係る経費。
- ◆消防費 主に川越地区消防組合負担金。
- ◆教育費 小・中学校に関する経費、文化事業やスポーツ振興、生涯学習、公民館、図書館などに係る経費。
- ◆公債費 地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金や一時借入金利子。

平成28年度 特別会計予算

特別会計予算名	予算額	前年との比較	備 考
国民健康保険	28億4,623万 円	▲5,716万8千円	保険給付費の減少等
学校給食費	7,980万 円	▲170万 円	児童・生徒数の減少等
下水道事業	3億9,900万 円	▲100万 円	公債費の減少等
介護保険	15億7,197万4千円	▲5,118万7千円	保険給付費の減少等
後期高齢者医療	1億7,747万6千円	1,117万1千円	広域連合納付金の増加等
合 計	50億7,448万 円	▲9,988万4千円	

平成28年度 水道事業会計予算

	予算額	前年との比較	備 考
収益的収入	4億8,464万2千円	▲1,042万3千円	給水収益の減少等
収益的支出	5億1,861万 円	▲227万5千円	総係費の減少等
資本的収入	4,118万2千円	▲3,234万7千円	負担金の減少等
資本的支出	1億8,435万5千円	▲2,070万3千円	建設改良費の減少等

3月 定例会 議案審議結果

平成28年3月定例会は、3月1日から3月14日までの会期14日間で開催されました。主な議題は、専決処分1件、条例制定1件、条例の一部改正15件、一部事務組合の規約変更1件、補正予算6件、平成28年度予算、町道路線の廃止・認定5件、議員提出議案2件を審議しました。また、一般質問は9人が登壇し活発な質問が展開されました。議案の審議結果は次のとおりです。

専決処分

■議案第1号 専決処分の承認を求めることについて（川島町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例）

地方税法施行規則の改正に伴い専決処分したものです。

【全員賛成・承認】

条例・規約

■議案第2号 川島町水防団条例の一部を改正する条例を定めることについて

水防団が水害や警戒に従事する際の費用弁償を1回につき1,000円を2,000円に増額するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第3号 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

地方公務員災害補償法施行令の一部を改正する政令が施行されることに伴い、傷病補償年金の率を改正するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第4号 川島町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

平成27年人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、川島町議会議員の期末手当の額を4・1ヶ月分から4・2ヶ月分に改正するものです。**【賛成多数・可決】**

■議案第5号 町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

平成27年人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、町長、副町長、教育長の期末手当の額を4・1ヶ月分から4・2ヶ月分に改正するものです。

【賛成多数・可決】

■議案第6号 川島町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて

平成27年人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、一般職員の給料月額及び期末勤勉手当の額を改正するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第7号 川島町庁舎建設及び整備基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例を定めることについて

所期の目的を達成したことから廃止するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第8号 川島町国民健康保険条例の一部を改正する条例を定めることについて

低所得世帯における負担軽減の拡充を図るものです。

【全員賛成・可決】

■議案第9号 川島町国民健康保険の特例措置に関する条例を定めることについて

被保険者の負担を軽減するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第10号 川島町事務手数料徴収条例の一部を改正する条例を定めることについて

平成28年4月1日から、都市計画法に基づく開発許可事務が県から権限委譲されることに伴い、新たに申請手数料を定めるものです。

【全員賛成・可決】

■議案第11号 川島町立小中学校設置条例の一部を改正する条例を定めることについて

川島町立小学校規模適正化計画に基づき、平成30年3月31日をもって、三保谷、出丸、八ッ保、小見野小学校を廃止し、三保谷小学校の位置に（仮称）三保谷・出丸小学校を、八ッ保小学校の位置に、（仮称）八ッ保・小見野小学校を新たに設置するものです。

【賛成多数・可決】

■議案第12号 川島町コミュニティセンター設置及び管理条例等の一部を改正する条例を定めることについて

コミュニティセンター等の利便性向上及び町民の積極的な施設利用を促進するため、使用料及び使用区分等の見直しをするものです。

【全員賛成・可決】

■議案第13号 川島町介護保険条例の一部を改正する条例を定めることについて

マイナンバー法が施行されたことにより、介護保険料の徴収猶予及び減免にかかる申請書の記載事項に個人番号を追加するものです。

【賛成多数・可決】

■議案第14号 川島町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正に伴い、条例を改正するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第15号 川島町高齢者福祉計画及び介護保険運営推進協議会設置条例の一部を改正する条例を定めることについて

利用定員18名以下の事業所が地域密着型サービスに移行すること

に伴い、町において許認可及び運営状況について審議する組織を設置するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第16号 行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例を定めることについて

行政不服審査法が施行されることに伴い、関係条例を改正するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第17号 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を定めることについて

地方公務員法及び、地方独立行政法人法の一部を改正する法律が施行されることに伴い、関係条例を改正するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第18号 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について

平成28年4月1日から埼玉県市町村総合事務組合に草加八潮消防組合を加入させること及び皆野・長瀬上下水道組合が名称変更するものです。

【全員賛成・可決】

補正予算

費の減額等です。

【賛成多数・可決】

■議案第19号 平成27年度川島町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出にそれぞれ1億313万円を追加するものです。

主なものは、年金生活者等支援臨時福祉給付金、西中学校校舎非構造部材耐震化工事の追加等です。

【全員賛成・可決】

■議案第20号 平成27年度川島町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出にそれぞれ1,318万9千円を追加するものです。

主なものは、保険給付費の追加等です。

【全員賛成・可決】

■議案第21号 平成27年度川島町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出からそれぞれ440万円を減額するものです。

主なものは、荒川右岸流域下水道建設負担金の減額等です。

【全員賛成・可決】

■議案第22号 平成27年度川島町介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出からそれぞれ5,772万円を減額するものです。

主なものは、介護サービス給付

費の減額等です。

【賛成多数・可決】

■議案第23号 平成27年度川島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出にそれぞれ309万6千円を追加するものです。

主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の追加等です。

【賛成多数・可決】

■議案第24号 平成27年度川島町水道事業会計補正予算(第3号)

収益的支出に40万1千円を追加し、資本的収入に280万1千円を追加、資本的支出から973万3千円を減額するものです。

資本的収入の主なものは、負担金の追加、資本的支出の主なものは建設改良費の減額です。

【全員賛成・可決】

■議案第25号 平成28年度川島町一般会計予算

【賛成多数・可決】

■議案第26号 平成28年度川島町国民健康保険特別会計予算

【全員賛成・可決】

■議案第27号 平成28年度川島町学校給食費特別会計予算

【賛成多数・可決】

【賛成多数・可決】

当初予算

■議案第28号 平成28年度川島町下水道事業特別会計予算

【全員賛成・可決】

■議案第29号 平成28年度川島町介護保険特別会計予算

【賛成多数・可決】

■議案第30号 平成28年度川島町後期高齢者医療特別会計予算

【賛成多数・可決】

■議案第31号 平成28年度川島町水道事業会計予算

【全員賛成・可決】

町道路線の廃止・認定

■議案第32号 町道路線の廃止について(町道4637号線)

庁舎敷地整備に伴い廃止するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第33号 町道路線の廃止について(町道5070号線)

道路形態がないため廃止するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第34号 町道路線の廃止について(町道5515号線外1路線)

普通財産にすることに伴い、廃止するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第35号 町道路線の廃止について(町道5520号線外2路

線)

普通財産にすることに伴い、廃止するものです。

【全員賛成・可決】

■議案第36号 町道路線の認定について(町道5777号線外2路線)

一部廃止した路線の残地を新たに認定するものです。

【全員賛成・可決】

議員提出議案

■議提第1号 朝鮮民主主義人民共和国による弾道ミサイル発射等に抗議する決議について

朝鮮民主主義人民共和国による核実験や弾道ミサイルの打ち上げに対して、抗議と遺憾の意を表明すると共に、政府に毅然とした対応を求めることを決議しました。

【全員賛成・可決】

■議提第2号 町長の専決処分事項に関する件の一部を改正することについて

議会運営及び行政執行の迅速化並びに合理化を図るため、法令により当然必要とする条例の改正を追加するものです。

【全員賛成・可決】

各議員の賛否

(○は賛成、×は反対、－は議長)

議案	松原謙司	稲村美代子	小峯松治	遠山尚	新井悦子	栗岩輝治	爲水順二	飯野徹也	森田敏男	菊地敏昭	道祖土証	山田敏夫	小高春雄	石川征郎	審議結果	
	議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第4号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第5号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第11号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第13号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第22号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第23号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第25号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第27号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第29号	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第30号	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第33号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第34号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第35号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
議案第36号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
提議出員	議提第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決
	議提第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決

(※議員名は、議席順となっております。)

※『議案第11号』は、特別多数議決のため議長も表決に参加しています。

平成の森公園の観光地化を！



ふるさと納税パンフレット

クストアや、コンビニエンスストアもあります。若者定住促進の課税免除については、平成25年度に条例化し、平成25年度、26年度で各55件の110件です。平成27年度については40件程度の申請がでておりますので、平成28年度は150件程度に

なる状況です。
問 町道3052号線については、今後の展望を伺います。
答 町道3052号線の整備の白金工業の箇所については、用地補償測量の年度を迎え、その先についても用地取得を予定しています。
問 一般管理費の、ストレスチェック委託料の内容は。
答 ストレスチェック委託料については、平成27年12月1日から平成28年11月30日までに、事業者である町は職員に対し、ストレスチェックを実施しなければならぬという法律があり、内容は約50項目のチェックシートで状況を分析し、ストレスの負担の程度を調査する事業です。
問 バラの小径ライトアップ用LED設置工事の時期及び内容は。
答 バラの小径ライトアップLED設置については、平成の森公園の観光地化の一環であります。なお、観光地化ということで、

問 ふるさと納税寄附申し込みシステムを使用して、どのくらいの納税を見込んでいるのか。
答 平成27年度は61件で150万円程度の申し込みがありました。平成28年度は倍額として300万円を計上しております。
問 インター南側地区都市計画決定に向けた農林調整資料作成業務委託費200万円の内容、また面積69の区分を分割することはなく全区域で進めて行くことに変更はないか。
答 インター南側地区については、

面積が約69あり、地権者は約250人です。この業務については現地在市街化調整区域の農業振興地域農用地区域であるため、そこを市街化区域に変更するためのものであり、農林部局との調整協議が必要となる資料作成費です。開発の予定面積の69は、現在では一括の方針で進めています。
問 固定資産税について、新築家屋の数、及び若者定住促進にかか
答 新築家屋の件数は、住居では100件程度でありその他ドラックストアや、コンビニエ

る課税免除の世帯は。
問 固定資産税について、新築家屋の数、及び若者定住促進にかか
答 新築家屋の件数は、住居では100件程度でありその他ドラックストアや、コンビニエ



ライトアップが予定されるバラの小径

春祭りの際にチラシを全戸配布の予定であり、バラ祭り週間に併せて工事が完成できればと考えております。

三保谷小・出丸小と八ツ保小・小見野小の統合を承認

●議案第11号「川島町立小中学校設置条例の一部を改正する条例を定めること」について

問 小学校の統合スケジュールは、(仮称)三保谷・出丸小学校と(仮称)八ツ保・小見野小学校の学校区ごとに統合協議会を立ち上げ、学校名、通学区や学校の経営方針、教育課程、廃校利用等さらに、PTA・後援会組織についても検討協議していきます。



西中学校の一部改修が予定されています

●議案第19号「平成27年度川島町一般会計補正予算(第4号)」について

問 マイナンバーの自治体情報管理は。

答 例えば報酬や賃金の振込みに利用する際に皆さんから資料などのコピーをいただき、出納室で口座管理票に入力し、いただいた資料は、責任をもって処分いたします。

問 西中学校校舎非構造部材とは。

答 地震や突風等で割れても刺さらないガラスへの交換や、天井材を落下しないものに交換したり、ロッカー等の転倒防止を行うものです。

問 年金生活者等支援臨時福祉給付金の対象者は。

答 平成27年度の簡素な給付措置の対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方で、対象者は2千人を予定しています。

問 現在の合併浄化槽の設置状況

と今後の補助金は。

答 合併浄化槽の普及率は70%強の現地調査の結果を踏まえ、今年度より大幅に補助金を上げ設置しやすくします。

●議案第25号「平成28年度川島町一般会計予算」について

問 小学校の統合によって町民体育祭等の今後の考えは。

答 小学校の統廃合と併せて、現在の形での実施やスポーツフェスティバルなどの検討をしてみたいです。

問 小中学校の土曜日等補充学習事業指導者謝金とは。

答 国語と算数の2科目を行い、塾に通えない子どもを対象児童生徒として考えています。

問 子どもの遊び場整備事業とは。

答 地元管理の児童遊園地を安全に使えるように、その整備費用を原則全額補助するものです。平成28年度は5か所の予定です。

問 幼稚園入園祝い金の内訳は。



実施方法が検討される町民体育祭

答 入園祝い金として56名のうち52名が町内の私立幼稚園、4名が町外の幼稚園です。

●議案第29号「平成28年度川島町介護保険特別会計予算」について

問 地域包括支援センターを1箇所新設することとなっているが。

答 中学校単位の日常生活圏域や高齢者人口が6千人を超えたときは、1箇所新設できることになっています。

町の考えを問う

町政一般質問要旨 3月10日、11日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。

森田 敏男 議員

- ・町長公約と平成28年度当初予算について
- ・新庁舎について
- ・町内の道路整備について
- ・梅ノ木貯水池の太陽光発電について
- ・川島町立小学校規模適正化計画について

新井 悦子 議員

- ・公共交通について
- ・教育施策について
- ・国民健康保険税の減額について
- ・18歳選挙権について

稲村美代子 議員

- ・地域公共交通について
- ・ごみ処理について
- ・平成の森公園の水遊び場について
- ・選挙の投票率向上について

栗岩 輝治 議員

- ・川島町立小学校規模適正化計画(案)学校統合案について
- ・国民健康保険税について
- ・八幡汚水処理場について

飯野 徹也 議員

- ・平成28年度予算・事業計画と飯島町長の選挙公約について
- ・町の観光資源について
- ・人間ピラミッドについて

小峯 松治 議員

- ・新庁舎を中心とした業務核ゾーン周辺整備等について
- ・降雪時の除雪について

菊地 敏昭 議員

- ・町の農業について
- ・町役場の管理について
- ・情報発信等について

松原 謙司 議員

- ・圏央道北側の雪害対策について
- ・1月の降雪による農業被害について
- ・小学校統合後の跡地利用について

道祖土 証 議員

- ・当町の人口減少対策について
- ・当町の地域産業の活性化対策について

問 平成28年度当初予算はどこに力点を置いて編成したのか。また、出来栄をどう思っているのか。

答 町長 第5次川島町総合振興計画における後期基本計画の見直しにおいてリーディングプロジェクトとして位置づけ、人口減少対策政策を重点としています。地域の憩いの場整備事業や民生委員協力員の創設、子育て支援拠点施設整備事業、川島方式子ども学習支援システム構築事業、川島インター南側地区開発事業、暮らしの交通支援事業、住民力結集事業、側溝整備事業、ごみ処理広域化事業などに力点をいただきました。

当初予算はどこに力点を 人口減少対策を 重点とした



もり た お
森 田 敏 男

問 新庁舎を核に、周辺地域をどのようにしていくのか。

答 町長 庁舎、町民会館、コミュニティセンター、図書館を一体的な施設として、平成の森公園も含め、町民が集うと共に、防災拠点や観光の拠点にもなるよう整備し、周辺の農地を活用して、基幹産業である農業による観光振興を図るなど、新庁舎の整備効果を活かしていきます。

問 平成28年度から小中連携交流研究を行い、平成32年度に小中一貫型小学校の開校を目指さないか。

答 教育長 平成30年度に4小学校を2校に統合し、平成30年度から34年度にかけて小中一貫型小中学校の開校に向けた検討、研究を行うと明示しておりますが、学校統合を進めて行く中で、小中連携、交流の取り組みを推進し、早期の小中一貫教育の実現にむけて、前向きに検討してまいります。



統廃合が予定されている小見野小学校



問

国民健康保険税の減額は

答

繰越財源活用で約1万円
引き下げる

新井悦子

問 今後の国民健康保険税の考え方は。

答 町長 国民健康保険は加入者が医療機関にかかった医療費の見込み額に対し、国・県支出金や一般会計の繰入金を算出し、残りの財源を国民健康保険税で賄います。近年、皆様の健康意識の向上で、医療費の伸び率が落ちました。平成26年度決算で、繰越財源を活用し、低所得者世帯への軽減と医療保険分の均等額を引き下げることで、約1万円程



筋力アップで健康増進

度引き下げます。

問 公共交通システム導入の検討結果と試行運転は。

答 政策推進課長 タクシー車両を活用したオンデマンド交通を導入し平成28年6月～11月末の試行運転になります。料金は町内500円、埼玉大医療センター1500円と設定、自宅から目的地まで行きます。

問 高校生の交通支援は。

答 政策推進課長 引き続き検討課題になっています。

問 川島町立小学校規模適正化基本方針の説明会の意見と学力向上の取り組みは。

答 教育長 バス通学、跡地利用、小中一貫教育等、将来の計画についての意見でした。また、学力向上施策は5つの柱を軸に体系的に実施します。

問 18歳選挙権での取り組みは。

答 総務課長 リーフレットの配布や立会人の募集をし、小中学校では模擬投票を行います。

問 平成25年12月からテスト運行された「リレーバス・町民バス」は平成26年12月に終了となりましたが、その後、現在まで町民には情報が提供されていません。その理由と現在までの経過について伺います。

答 町長 地域公共交通会議の分科会で運行結果や町民の移動需要の研究を進めていただきました。様々な提案をいただいた中で、本年2月9日の第1回地域公共交通会議においてタクシー車両を活用した、オンデマンド交通が承認されました。平成28年6月から6か月間テスト運行し、利用状況を見ながら定着をはかりたいと考えています。

問 ごみ有料化の予定は

答 将来的には導入の検討が必要

稲村美代子



川島町環境センター

問 川島町の可燃ごみの量、ごみ処理にかかる費用と1人当たりのコストについて伺います。

答 町民生活課長 平成26年度の可燃ごみは6598tです。ごみ全体で処理した量は7976tで支出総額2億8443万円です。1人当たりのコストは1万3286円です。

問 全国の市町村の約6割でごみの有料化が実施されているという報告がありますが、川島町ではごみの有料化の予定はあるか伺います。

答 町長 将来的には導入を検討する必要がありますと考えています。

問 「バラの小径」付近の水路は、石や岩で足元がすべりやすく、小さい子供にとって大変危険です。町の考えを伺います。

答 まち整備課長 リスク管理とハザード除去を念頭に、自然に親しむこと、また危険も伴うことを遊ばながら学ぶ場所として考えています。



小学校の統廃合が予定されています

問 小学校の統廃合と場所の決定は急ぎすぎだ。場所の決定を公開制で行うなどの工夫は出来なかったか。

答 説明会では、賛成意見は極少数だ。

教育長 統合場所の決定を最優先とし、住民説明会では、丁寧に説明をした。統合に反対をとる声は少なかった。説明会で出された意見を尊重して一部修正した。

問 統合に伴う教師、学校管理費などのコスト減はどうか。

副教育長 校長、教頭、教師の

人件費は年間1億円(国と県が負担)学校管理費1千万円で、2校廃校で2億2千万円となる。

問 統合に伴い、教師負担の増加が予想されるが、適切な人員配置が必要だ。

答 教育長 他校の先進例を参考に検討して行く。

問 小中一貫教育を進めるとしているが、教育委員会での議論はどうか。

答 教育長 平成28年度から、市町村の判断で、小中一貫校の設置が可能となった。川島町は施設一体型でなく、当面は小中分離型を目指す方針です。

問 町長は、12月議会で国保税を1万円程度引き下げると言明されたが具体的にどのようなになるか。

答 町長 低所得者向けの負担軽減を、6割、4割から、7割、5割、2割軽減への拡充と、医療分の均等割額を8千円引き下げ、平均1万円程度引き下げる予算を計上した。



問 小学校の統合場所の決定は急ぎすぎ

答 場所の決定を優先とした

栗 岩 輝 治



問 町長公約の具体化は

答 子育て教育など各事業で具体的に展開

飯 野 徹 也

問 28年度予算は飯島町政の実質的なスタートとなる。町長の選挙公約の5つの柱は、28年度予算にいかに対応され、どのような事業として推進しようとしているのか。

答 町長 第5次総合振興計画の後期計画で人口減少対策を最重要課題とした中で、公約に掲げた事業を盛り込んでいきます。地域の憩いの場や民生委員の協力員の創設、子育て支援拠点整備事業や川島方式子ども学習支援事業、インター南側地区開発事業や暮らしの交通支援事業、住民力結集、道路側溝整備事業やごみ処理広域化事業などを具体化しました。

問 町を取り巻く川と堤は、季節ごとと素晴らしい風景を見ることができ。こうした景観を活かすため、駐車場や手洗い場、トイレなどの施設を整備し観光資源とする考えはないか。また平成の森公園のイルミネーション、イベントなどの考えは。

答 町長 都幾川、越辺川の施設整備については、適当な場所の確保が難しい状況だが、景観を活用し観光資源となるように検討します。平成の森公園の活用については、現在国の加速化交付金の要望を出しており、結果を待っているところです。

問 人間ピラミッドの事故が問題となっているが町の考えは。

答 教育長 各学校の練習計画や実態を詳細に把握しながら、児童生徒の安全確保に最大の配慮を行っていく。



川島幼稚園は子育て支援拠点となります



業務核ゾーン中心の新庁舎

問 長年の懸案事項でありました川島町役場新庁舎が完成した。町の新たなシンボルとして今後100年の礎が出来たとと言っても過言ではない。今後、この新庁舎を中心とした業務核ゾーンを町のシンボルとしてふさわしい更なる周辺整備等が必要と考えます。そこで、現在の定期路線バス3路線が交流する拠点バスターミナルの設置が必要と考えますが、また特区等を利用し周辺に田園住宅、飲食店、コンビニ等が設置できる開発区域の設定が必要と考えますが、



答

問

新庁舎を中心とした業務核ゾーンの周辺開発は今後の土地利用を総合的に勘案した中で検討したい

小 峯 松 治

問 町の考えを伺います。

答 町長 バスターミナル設置は、東武ウエスト全体の事業計画に係わる問題となりますので、お互いに望む方向の協議を進めていかなければならないと考えています。特区制度は、先駆的に取組みを行う実現可能性の高い政策を集中的に支援する内容であり、開発区域の設定等に適するかは現段階ではかなり難しいものと考えています。また、庁舎周辺は農業振興地域の農用地区域であり、開発が難しい区域でもあります。しかし、新庁舎周辺は、行政サービスの拠点地域でありますので、今後の土地利用を総合的に勘案した中で、ご提言を踏まえ検討してまいります。

問 道路除雪はどのようにしているのか。また、圏央道側道北側歩道の除雪について伺いたい。

答 まち整備課長 道路延長590kmの内概ね100kmを除雪対象としている。圏央道側道の北側歩道も除雪してまいりたい。



問 迷惑路上駐停車の対策は

答 待機スペースを確保します

昭 敏 地 菊

問 川島IC産業団地、カインズモール内の進出企業の法人登記数と法人住民税と固定資産税は。

答 税務課長 合わせて46社です。平成27年度には、法人住民税と固定資産税合わせて、5億2,500万円となっております。

問 川島IC産業団地内の大型車の路上駐停車対策の考えは。

答 副町長 昨年6月より大宮国道事務所と協議を重ね、大筋合意を得て、必要な手続きを踏み、待機スペースを確保してまいります。

問 庁舎周辺施設の道路案内は。

答 政策推進課長 利用者に分かりやすい案内標識を設置してまいります。

問 新規就農者支援は。

答 農政産業課長 国の補助制度を活用し支援をしてまいります。

問 町役場内の物販とPRは。

答 政策推進課長 福利厚生等の妥当性があれば許可を出しています。

問 農政産業課長 計画として118筆9.4haを機構に貸出し、7名の受け手に手続きが完了しました。

問 圃場整備の為に町道改良、用排水路の整備は。

答 農政産業課長 担い手、受け手農家のご意見を聞き、まち整備課と協力して積極的に実施してまいります。



迷惑路上駐停車問題に対策を



日中も日陰の圏央道北側側道の歩道



答

問

圏央道北側側道の歩道に対する除雪対応は凍結防止剤の配付や除雪機の導入を検討

松原謙司

問 1月18日の降雪の際、圏央道の北側歩道に対してどのような対応をしたのか。

答 まち整備課長 凍結防止剤の散布は行ったが、境界ブロックがあり、少ない積雪量では、重機が入れず、歩道の除雪作業はできませんでした。問 凍結防止剤の配付や貸し出し用の小型除雪機の導入予定は。答 まち整備課長 今回の降雪直後、既に来シーズンのための検討を行い、凍結防止剤の配付や小型除雪機の装備を考えております。

問 当日の農政産業課の対応は。答 農政産業課長 積雪が10センチ程度になった午前3時頃に、担当職員が登庁。農家に対して雪対策を要請。雨混じりになった午前10時頃に、ハウスの倒壊の報告があり、状況把握に努める。27件の農家、33棟で被害。問 小学校統合後の跡地利用に際し、補助金の返還等、留意する点は。答 副教育長 廃校施設の有効利用の観点から、補助事業完了後十年経過し無償で転用する場合は返還不要とされています。

問 地域振興センターの設置が案として提示されているが決定か。答 教育長 学校がなくなる事により、地域の活動が停滞しないかとの意見があり、その名称を前面に出したが、様々な側面から検討する。問 小学校がなくなる地域のかたは寂しい思いをしているが、跡地利用で町全体の発展につなげて欲しい。答 政策推進課長 旧庁舎の跡地利用も含め、全庁的に検討します。

問 通級指導教室の設置の考えは。答 教育長 中山・伊草小を中心に15名程度の児童が平成28年度から中山小学校の1教室に通う予定です。問 通級指導教室での指導方法は。答 教育長 発達障害や情緒障害のある子を1回当たり45分から90分で週1、2回程度を担当教員が社会性やコミュニケーション能力を個別指導し学校生活や学習活動が出来るようにすることです。問 ICT機器研究活用事業とは。答 教育長 授業でのタブレット端末の活用を研究します。中山小学校を研究指定校にして学力向上に有効

通級指導教室の設置の予定は

今年度より中山小学校に設営します

問

答

証 土 祖 道



通級指導教室を設置予定

であれば全小中学校に広める考えです。

問 町内幼稚園児数の推移は。答 副教育長 学校基本調査(5月1日現在)で町立幼稚園は平成25年が107名、26年79名、27年30名とねがわ幼稚園は25年145名、26年166名、27年189名と報告しています。

問 滑川町では平成30年度から小学校入学祝い金として各5万円を予定しています。幼稚園への入園祝い金より入学祝い金の考えは。答 町長 他市町村との比較でよく議員も質問されますが、歳入の税収等についても、お考えいただけたいと思います。行財政運営は、厳しいというところをご理解いただきたいと思えます。私の思いは、他の市町村にもまさるとも劣らない町を仕上げるといふ熱意であり、できる範囲で、最大限の努力をしております。

議会日誌

2月

9日 比企郡町村議会議長会研修会
23日 議会運営委員会
議会全員協議会

3月

1~14日 3月定例会
14日 議会全員協議会
議会報編集委員会
15日 川島中学校・西中学校卒業式
18日 川島幼稚園閉園式
24日 各小学校卒業式
30日 議会報編集委員会

4月

7日 議会報編集委員会
8日 川島中学校・西中学校入学式
各小学校入学式

埼玉中部資源循環 組合議会

石川 征郎
森田 敏男

第1回埼玉中部資源循環組合議会が2月18日に開催されました。提出された議案は10件であります。議案第1号から議案第8号は、平成27年12月1日に川島町が加入したことによる組合条例の制定及び一部改正です。議案第9号は、平成27年度一般会計補正予算(第1号)、議案第10号は、平成28年度一般会計予算です。全ての議案が原案どおり可決されました。

埼玉中部資源循環組合に加入している市町村は次のとおりです。
吉見町、東松山市、桶川市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、ときがわ町、東秩父村となっております。(森田)

比企広域市町村圏 組合議会

石川 征郎
栗岩 輝治

比企広域市町村圏組合議会は2月15日に開催されました。
平成28年度当初予算など21件の議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

当初予算は、一般会計と4つの特別会計を併せて、約34億円の予算規模ですが、消防会計が約31億円で9割を占めています。川島町の消防業務は、川越市と共同処理しているため、消防会計には関与していません。一般質問は、2名の議員が、東松山斎場の建替問題について、質問しました。斎場の建替は、既設設備を稼働しながら、平成31年4月から新築再稼働の予定で進行しています。(栗岩)

表紙解説

爛漫たる桜花が町を華やかに染め上げ、躍動の季節を告げています。

白井沼ファームポンドの桜と菜の花が、目を見張る美しさでした。

町には、そこかしこに季節に沿った花々が咲き誇ります。ポランティアの皆様が、日々協力をして下さるおかげです。

さて、先日開業した北海道新幹線は、大宮駅から新函館北斗駅まで3時間38分。埼玉県はこれから東日本の玄関口へと発展します。この大宮駅に近い川島町も新たなニーズを掘り起こす余地は大いにあります。各地との連携と知恵で、地方創生につなげていきたいと願います。
(写真・文章/新井)

次回6月の定例会

6月8日(水)

開会予定です。

編集後記

寒暖の差が大きかった3月が終わり、ようやく本格的な春を迎える。町を取り巻く堤の菜の花が黄色のじゅうたんを敷き詰めたかのように素晴らしい景観を見せている。

新庁舎になって初めての3月定例会が開かれた。空調設備や音響設備も今までは比較にならないほどグレードアップ。快適な環境に満足する。また議場の映像も1階ホールのテレビで中継放送される。発言者をカメラが追う仕組みなのでこれにはいささか戸惑う。

新メンバーでの議会報の編集も1年が過ぎた。最初、翌月発行には戸惑いがあったが、やればなんとかなるもの。今後は紙面のレイアウトの刷新にもチャレンジしたい。(飯野)

議会報編集委員会

委員長	飯野 徹也
副委員長	新井 悦子
委員	遠山 尚
委員	小峯 松治
委員	稲村 美代子
委員	松原 謙司
相談役	石川 征郎